

令和6年度健康ひろしま21（第3次）

福山・府中二次保健医療圏域における推進方策に係る研修会

# 減骨をおさえ、コツコツ貯骨

－ 地方自治体との取組を含め－

骨粗しょう症は加齢に伴い自覚症状なく進行し、特に女性においては閉経に伴い骨量が減少しやすくなります。また、若い女性でも発症する可能性があり、栄養不足や運動不足などが原因として挙げられます。健康寿命を延ばすために、骨粗しょう症の予防について気をつけたいポイント、県立広島大学と自治体との取組について学びませんか？



講師

県立広島大学 保健福祉学部  
保健福祉学科理学療法学コース 教授

いいた ただゆき  
飯田 忠行 先生

日時

令和6年

11/25 (月)

19:00～20:30

方法

オンライン開催

Zoomウェビナー

(要申込・先着500名)

締切：11月18日(月)

～後日録画配信予定(申込者限り)～

対象

福山・府中地域の

医療・介護・保健・福祉関係者等

～関心のある方はどなたでも参加できます～

骨が減る  
メカニズム

骨粗しょう症  
診断基準

若い人・中高年  
気をつけたい  
ポイント

県立広島大学と  
尾道市・竹原市  
取組紹介



申込はこちらの「Zoomウェビナー登録」から

登録されたメールアドレスに研修会視聴URLが届きます。

※QRコードからの申込が難しい場合、問合先メールアドレスに  
①研修会名、②ご所属・お名前、③電話番号をお送りください。

主催：福山・府中地域保健対策協議会健康増進計画委員会

問合先：広島県東部保健所福山支所保健課

☎ 084-921-1417 FAX 084-928-7882 メール [fjefhoken@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:fjefhoken@pref.hiroshima.lg.jp)

福山・府中 地对協 研修会

